



第 34 回 ロータリ月例報告書

2023 年 6 月

この頃一気に夏らしい気候になりました。こちらでは°Cではなく°F を使うので普段の天気の話から話が噛み合いません。第 34 回目の月例報告書では 2023 年 5 月から 6 月までの生活状況をご紹介します。

今月初めに学内サッカー大会のプレーオフがあり何と優勝しました。春学期中の週末を使ってリーグ戦が行われ、今回工学部チームとして始めて制覇することができました。リーグ戦のある試合では、判定に納得出来ず一旦試合が中断してあちこちで言い合いのケンカをした試合もあったので、達成感がありとても嬉しかったです。プレーオフは 3 試合を土日に行い、そのうちの 2 試合は PK 戦までもつれ込んだ毎回ギリギリの勝負でした。記念品にロゴ入りの T シャツが学部からもらえるらしいので楽しみです。サッカーを通して別の学部の人も簡単に友達になれるので、とても良い気分転換になっています。

北海道大学の 1 年生の時に同じクラスだった友達が現在博士課程をしている NY 北部にある Cornell 大学から New Haven に訪ねてきました。卒業間近ということで次の進路であるポスドクの面接にやって来たということでした。当時いつも一緒に遊んでいたという訳ではなかったですが、10 年ぶりの話は大変盛り上がりました。Downtown にある韓国料理やメキシコ料理を囲みながら色々な話をしました。分野は全く違いますが、これまでの苦労やくだらないことを率直に話し合えたのはとても楽しかったです。日本人留学生も良いですが、やっぱり同じ大学出身というだけで親近感が増すものだと感じました。

ひょんなことから大学学部生が主催する TED トークに登壇する機会がありました。何を話していいのか全く検討が付かなかったので、出来るだけ準備をせず引き延ばしていましたが、運営へ提出する締め切りが迫って来たので友達に相談しました。その友達はアメリカ人でいつも発想がとてもユニークでクリエイティブなので今回も間違いないと思って頼りました。立ち話でしばらく話しているだけで、話の輪郭が出来上がり、細部も徐々に出来上がっていきました。今まで特に意識したことは無かったですが、brainstorming の力に驚きました。まず日本らしいことについて思い付くまま単語や習慣を上げていき、一旦出し切ると、その中から使えるものを選定していきました。結果的に、日本人のもったいない文化から始め、大阪と京都の水の関係から徐々に研究の話に移っていき、最後に水不足問題で締めくくりました。一時はどうなることかと思いましたが、周りの友達たちのお陰で何とか形にすることが出来ました。

5 月はいつも卒業シーズンです。今年はいつも仲良くしてもらっていた経済学部の日本人の先輩が卒業されるため、いつものグループでお祝い会をしました。引越しを手伝ったり、家でたこ焼きパーティーをしたりしました。大阪出身の人があまりないらしく、毎回たこ焼き器を使って一から手作りするといつもとても喜ばれます。その先輩は香港の大学へ就職が決まり、色々とても良さそうな環境なので大変刺激を受けました。

